



志佐小ミニバスケットボールクラブが初優勝



▲大園(長崎市)と対戦した決勝戦の様子。
【写真：長崎新聞社提供】

第26回KTN杯争奪長崎県ミニバスケットボール選手権大会兼第33回全九州ミニバスケットボール選手権大会長崎県予選が8月24日～26日、西海市の西彼総合体育館を主会場として開催され、志佐小ミニバスケットボールクラブ(黒川徳一郎監督、部員25人)が、念願の初優勝を果たしました。

県北勢としても初めての快挙となり、本市はもとより、県北地区にとっても嬉しい結果となりました。

同クラブは、ここ数年で県内屈指の強豪チームとして成長し、県内の大会では常に上位を争う活躍を見せるものの、あと一步のところまで優勝に手が届かない状況が続いていました。

前回の準優勝チームとして挑んだこの大会。持ち前のチームワークで、順調に勝ち進み、決勝戦では試合終盤

に同点に追いつかれるも、焦ることなく自分たちのプレイスタイルを貫き、最終的には38対28の10点差をつけて勝利しました。

優勝報告のため、9月11日に市役所を訪れた選手たちは、誇りと喜びに満ちた表情を浮かべ、友広市長へ報告を行いました。

チームを代表して、主将の松本匠^{たくみ}巳君は、「立派な優勝旗を受け、1月の九州大会出場を決めました。これからも練習に励み、秋の県大会でも優勝して、全国大会に行けるように頑張ります」と喜びと抱負を述べました。

なお、同クラブが出場する来年1月の九州大会は佐賀県で開催されます。



あこう旗争奪ジュニアソフトボール・バレーボール大会で熱戦!

あこう旗争奪ジュニアソフトボール大会とバレーボール大会が9月8日、鷹島総合運動公園や鷹島スポーツ・文化交流センターなどで開催されました。

両大会は、同町里免の住吉神社にある「あこうの樹」(県天然記念物指定)のように、少年期をたくましく過ごし、スポーツを通じて明るく健全な精神を養うことを目的として、教育委員会と鷹島町スポーツ少年団育成会が毎年開催しています。

今大会には、市内や県内外の近隣市町からソフトボール12チーム、バレーボール36チームが出場。保

護者らの声援を受けながら、選手は各競技で熱戦を繰り広げました。上位の結果は次の通りです。

ソフトボール

【優勝】大串小球友会

【準優勝】佐々小ソフトボール部

【第3位】長野少年ソフトボールクラブ、小浜ウイングス

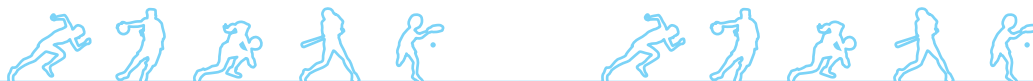
バレーボール

【優勝】鳥栖JVC

【準優勝】紐差ジュニアバレーボールクラブ

【第3位】長与クラブ





なぎ
薙
なた
刀

ニュース
Twe~et



○問合せ先 教育委員会生涯学習課
国体推進室 ☎内線 311・312

長崎がんばらば国体 あと2年 “Go for 2014”

■ 第7回松浦市民体育大会なぎなた競技が開催！

次の通り、市内の小中学生によるなぎなたの熱戦が繰り広げられます。

多数の市民の皆さまの応援をお願いします。

【開催日】平成24年10月13日（土）

【会場】松浦市文化会館 ふれあいホール

【開会式】9時30分

【部門】演技競技 小中学生混成の部
試合競技 個人 小学生の部、中学生の部
団体 小中学生混成の部

国体に参加する方法はいろいろあるよ…。フォトコンテストにも参加して、市民みんなで大会を盛り上げよう！

『がんばろう！チームまつうら！』



■ フォトコンテストの実施

広く国体への関心を高め、市民総参加の下に大会が開催できるよう、フォトコンテストを実施します。

【参加対象】市内に在住または在勤、在学の入

【参加部門】① 高校生の部 ② 一般の部

【募集作品】本市開催競技「なぎなた」または本市のPRに関するフォト

【テーマ】第69回国民体育大会“長崎がんばらば国体”の認知度を高める作品

【募集期間】11月19日（月）～12月7日（金）

【提出先】第69回国民体育大会松浦市実行委員会事務局（教育委員会生涯学習課国体推進室内）

【表彰】応募者全員に参加賞を差し上げます。

最優秀賞 各部門1名 賞状、副賞

優秀賞 各部門3名 賞状

※詳しくは松浦市ホームページ「長崎国体松浦市実行委員会」を参照してください。

※上記大会のほか、11月17日開催の県民体育大会（会場：スポーツセンター）にも、ぜひお越しください。

元プロ野球選手 平田勝男さんがやってきた！

8月19日、20日の両日、本市で開催された『地域スポーツフォーラム』および『少年野球教室』に阪神タイガースで活躍した今福町出身の元プロ野球選手、平田勝男さんが訪れ、ふるさとの皆さんとの交流を楽しみました。

地域スポーツフォーラム

県が主催する「地域スポーツフォーラム」が8月19日、文化会館で開催され、平田勝男さんを招いての講演会が行われました。

講演会では中学校時代に野球の基礎を身に付けたことや、大学時代の厳しい練習、プロ野球時代のこぼれ話などがユーモアを交えて語られ、参加者は笑ったり、うなずいたりしながら熱心に話に聞き入っていました。

この日は、ほかにも松浦市スポーツ推進委員・今福町スポーツクラブ「ふくふく」によるスポーツ体験などが行われました。



少年野球教室

8月20日に市民運動公園で行われた少年野球教室には、市内の小中学校から5チーム、約70人が参加。夏の日差しが照りつけるなか、子どもたちは、平田さんの身振り手振りを交えた熱心な指導を受け、元気いっぱい体を動かしていました。

野球教室の最後に、平田さんは「皆さんはレベルが高くこれからが楽しみです。この中からプロ野球選手が出ることを期待しています」と話し、子どもたちを激励しました。

